# 植木病院だより

Vol.26
平成29年4月

発行所 〒861-0136 熊本県熊本市北区植木町岩野285-29
TEL096-273-2111 FAX096-272-2117
熊本市立 植木病院
発行人 内野良仁






昨年の今頃は熊本地震の前震・本震があり、その後も余震が頻繁に続き不安な日々を過ごされた方も多かったと思います。当時は病院正面玄関を夜間も開放し、広い廊下やロビーを一時的避難所として利用して頂きました。入院患者さんにはエレベーターの使用や入浴の制限などで大変の不自由をお掛けいたしました。病院の給水塔や壁の一部などの損傷はありましたが、電気やトイレの使用が可能でしたので、全職員協力のもと何とかいつも通りの診療を続ける事が出来ました。さらに被災病院からの患者受け入れにも対応でき、大規模災害時の対応こそが地域における公的病院の重要な役割と実感しました。

ここで、植木病院が昨年度から取り組んだことをご紹介します。昨年4月から連携室に専従の社会福祉士と看護師を配置し、**患者相談支援室**を設け、**患者サポート体制の充実**に努めています。更には入院早期より退院困難者の**退院支援**にもあたり、地域連携室の活動範囲がより広くなりました。これにより国立熊本病院や熊大病院などで急性期の治療が済んだ患者さんの受け入れがスムーズに行え、地域包括ケア病床の有効利用に繋がっています。

昨年7月からは**がん患者のリハビリテーション**を始めました。がんリハビリの講習を受けた専門の医師(整形外科医師1名、外科医師1名)、看護師2名、リハビリ師4名が担当します。これからは手術・化学療法・緩和療法・リハビリに専門の医師・看護師・薬剤師・リハビリ師・栄養士がチームとして一連の医療を提供することになります。私のカルテの利用も増え、他病院と連携したがん治療も進んでいます。

こうした様々な努力により医業収益は前年度より大きく増加しましたが、熊本地震による熊本市民病院からのスタッフ23名の受け入れによる人件費を補助金なしで全て補うには至らず、昨年度の決算は赤字に戻りました。しかしながら、新たな人材は、当院の今後に大きく寄与してくれると思います。これからも持続可能な医療の提供ができるように健全な経営に向けて努力いたします。

最近は認知症の方が入院されることが増えてきましたので、原疾患の治療だけでなく認知症への対応が必要になってきました。今年4月からは、認知症サポート医と**認知症ケアに習熟した看護師**を配置し、認知症の悪化を防止しながら原疾患の治療が円滑に行えるような体制にしました。入院という環境変化の影響を出来るだけ少なくし、在宅に向けてチームで退院を支援し、必要に応じて在宅支援や訪問看護も行っていきます。

当院の基本方針である患者さん中心の医療、そして質の高い医療の提供に向けて自己研鑽し、職員が一丸となって頑張っている所です。どうか今後とも当院を宜しくお願い致します。　　院長　内野　良仁

# こちら 植木病院看護部

## 認定看護師が誕生しました



初めまして、皮膚・排泄ケア認定看護師の米田　麻耶です。
私は、創傷やストーマ、失禁における看護ケアを専門としています。
当院では、褥瘡予防や褥瘡ケア、失禁によるスキントラブルなどに関して活動しています。在宅や施設で生活されている方などが抱えておられる問題に対して、ご協力できることがありましたら、どのようなことでも構いませんので、ご相談ください。尚、出張研修もいたしますので、まずはお気軽にお問合せください。お待ちしています。
連絡先：代表電話：096-273-2111　　5病棟
第1火曜、第2月曜、第3・4木曜日の8：30～17：15にご連絡ください。

## 退院調整看護師の活動

初めまして、平成28年7月より退院調整看護師として地域医療連携室で活動している村上　美冬です。私は、患者さんの在宅復帰への支援と、地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいます。高齢化社会を迎えた今、病気や障害と向き合って生活していく方も多い現状です。
患者さんが、退院後も地域の中でより安全に快適な生活を送ることができるように、入院時から退院支援・調整を行う必要があります。患者さんやご家族の想いを聴き、少しでもその想いを叶えられますよう、地域の方々と連携して退院後の生活について考えていきたいと思います。
なお、当院4病棟には、地域包括ケア病床が14床あります。こちらは、「在宅復帰支援のための病床」ですので、入院後約2カ月を目途に在宅復帰ができるよう、リハビリなどを積極的に実施しています。






## 糖尿病療育指導士（ＣＤＥＪ）の活動

当院にはＣＤＥＪの認定をもつ4名の看護師がいます。平成23年から糖尿病の患者さんを対象に開設した「フットケア外来」を中心に活動しています。糖尿病があると、血液の循環が悪くなり足先の知覚低下（傷があっても痛みを感じにくい、水虫があっても痒みを感じにくい）がおこってきます。それを放置すると、感染をおこし重篤な状態になりかねません。そこで、日頃から足をよく観察し、正しい足の手入れ方法を身につけておくことが重要です。
「フットケア外来」では、正しい足の手入れ方法について、専門の知識を持った3名の看護師が医師と協働して対応しています。ご自分の足や糖尿病について、不安や疑問がある方のご相談をお待ちしています。



## 継続的で責任ある看護の提供

植木病院看護部は、スタッフ一丸となって
「思いやりのある看護」を念頭に努力しています。
専門的知識・技術を持った看護師が中心となり、
質の高い看護を提供しています。
皆様からのご意見をお待ちしております。



## 看護研究発表

第21回国保地域学会において、看護部から「退院調整に対する看護師の意識の変容　～地域包括ケア病床の運用からみえた退院の実態と課題～」を発表しました。
昨年度は、「思考フレームワークKPTを活用して」を発表し優秀賞をいただきました。








## 外来化学療法看護師の活動

平成26年10月より、化学療法チームを立ち上げました。研修を終えた3名の看護師と、医師や薬剤師などがチームとなり活動しています。
抗がん剤治療を安全・安楽に行えるよう、患者さんやご家族と一緒に考えて支えていきます。
患者さんが、自分らしい生活を送りながら、外来治療を受けることができるよう、患者さんの個別性に沿った看護の提供を行っています。
外来治療中における様々な心配事や不安、疑問などは遠慮なく看護師にご相談ください。



## 禁煙外来

禁煙外来は、月曜日の午後に行っています。まず、担当医より喫煙による身体への影響について説明します。患者さんご自身が禁煙治療への理解を深め、中断されることなく継続して禁煙できるようサポートしています。
ご予約をお待ちしております。



## 呼吸療法認定士の活動

当院には、4名の呼吸療法認定士が在籍しており、うち2名は看護師です。院内の呼吸療法が安全で効果的な治療に結びつくような看護実践を行うために、新人看護師への実技指導や、呼吸器疾患・人工呼吸器等に関する勉強会を定期的に行っています。



## 消化器内視鏡技士の活動

当院の内視鏡室には、消化器内視鏡技士の認定資格をもつ2人の看護師が在籍しています。
内視鏡検査や治療が安心して受けて頂けるよう、安全・安心・安楽をモットーに取り組んでいます。
消化器症状が気になられる方は一度内視鏡検査を受けてみられませんか。



# 外来診療のご案内

（平成29年4月現在）

| 診療科＼曜日 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 内科 | 午前 | 勇　聡 | 勇　聡 | 勇　聡 | 勇　聡 | 三原　通晴 |
| | | 豊田　直以 | 三原　通晴 | 一森　伸二 | 一森　伸二 | 一森　伸二 |
| | | | 岩﨑　智仁 | 三原　通晴 | 豊田　直以 | 岩﨑　智仁 |
| | | | | 市民病院呼吸器科 | | |
| 循環器内科 | 午前 | 廣田　晋一 | 廣田　晋一 | 熊大病院循環器科 | 廣田　晋一 | 熊大病院循環器科 |
| 外科 | 午前 | 石川　晋之 | 松尾　彰宣 | 内野　良仁 | 松尾　彰宣 | 石川　晋之 |
| 整形外科 | 午前 | 紫垣　光久 | 紫垣　光久 | 紫垣　光久 | 紫垣　光久 | 紫垣　光久 |
| 脳神経外科（第2・4木曜日） | 午前 | | | | 熊大病院脳外科 | |
| 午後　総合内科 | 午後 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 |

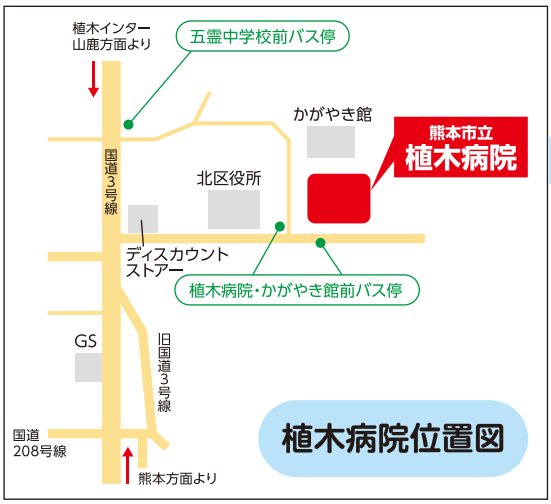
※　脳神経外科は第２・第４木曜日の午前中のみです。
※　呼吸器専門外来は第１・第３水曜日の午前中のみです。また、熊本市民病院からの派遣医のため、時間的制約があり、当日直接来院されても診察対応できない場合がありますので、事前の予約をお願いします。
※　当院では、再診予約制を取っております。診察時に次回予約を行って下さい。
また、予約変更の電話については、午後にお願いします。
※　午後の総合内科は内科系医師が担当します。

**診察受付時間**：平　日／ 8：30～11：30
14：00～16：00
**休　診　日**：土曜日・日曜日及び祝祭日
年末年始（12月29日から翌年1月3日）
※ 急患の方はこれに限らず24時間対応致します。

## 地域医療連携室のお知らせ

当院では、各医療機関との連携を推進しております。その窓口として「地域医療連携室」がございますので、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

■地域医療連携室
電話：TEL096-273-2111（代表）
FAX096-272-2117（代表）




## 交通アクセス

**路線バス**　九州産交バス：北区役所・小野泉水　行
熊本電鉄バス：北区役所　行
いずれも「植木病院・かがやき館前」バス停で下車

**循環バス**　ゆうゆうバス（熊本電鉄バス）植木循環ルート
「植木病院・かがやき館前」バス停で下車

**乗用車**
・熊本市中心部より30分
・山鹿市中心部より30分
・九州自動車道　植木インターから10分

## 編集後記

春風が心地よく感じられる季節となりました。通勤途中の車中からは、後ろから見るとランドセルだけが歩いているように見える可愛い小学生をみかけます。わが子の幼少期と重ね、ついついほほえんでしまうと共に子どもの成長を感じます。

さて、今年度植木病院は開設後62年を迎えます。これからも、地域の皆様に親しんでいただける病院として歩み続けていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

木下